

のびたファーム④

〈令和3年12月11日(土)～12日(日)〉

【目的】

児童に、野菜の植え付けから収穫、収穫物を使った制作活動を一連の流れで体験する機会を提供することで、農業に関する関心や理解を深める。また、期間を通して友達やスタッフと共に行動することにより、協調性・自主性や思いやりなどを養う。

【参加者】

小学生44人 ボランティアスタッフ30人

【プログラム内容】

12月11日(土)	12月12日(日)
10:30 はじめのつどい	7:15 朝のつどい
11:00 フィールドビンゴ	9:00 ポップコーン作り体験
13:30 きな粉・もちつき体験	10:00 わら細工体験
18:30 交流会	13:30 おわりのつどい



「はじめのつどい・フィールドビンゴ」



はじめのつどいのアイスブレイクで打ち解け、自然散策をするゲームをしながら、友達やスタッフと交流を深めました。

「きな粉作り・餅つき体験」



蒸籠で蒸したホカホカの餅米を、子どもたちは杵でつき、ついたお餅を、自分たちで丸めて「のし餅」にしました。

「交流会」



ボランティアスタッフのが考えたレクリエーションで学年や性別を超えて盛り上がりました。大盛況でした。

「朝のつどい」



子どもたちは、自分たちで起床・身支度をし、朝のスタートを切りました。体を動かすレクリエーションで、身体と心が目覚めました。

「ポップコーン作り体験」



ボランティアスタッフの説明を聞いて、ポップコーンを作りました。班ごとにキャラメルや塩バターなどの味付けをし、試食しました。

「わら細工体験」



脱穀体験で生じた「わら」を使って「なわない」をしました。難しい作業でしたが、子どもたちはスタッフと一緒に自分のなわを作りました。